

スクールホットライン

地域のみならずお世話になりました

from 志水小学校

五月二十九日(月)、二年生が生活科の学習で「町たんけん」に出かけました。天候不順で延期したため、見学できなかった施設がありました。青空の下、探検バックと水筒を持ち、4コースに分かれて学校を出発しました。見学した施設は次の通りです。

- 総合福祉センター 南館
- ひまわり
- 天使幼稚園
- サークルK
- ナフコ
- 富士保育園
- 郵便局



子ども達は、それぞれの施設で見つけたものをメモしたり、事前に考えた質問をしたりと、熱心に見学をしていました。郵便局では、窓口においてあった洗剤や食品用ラップを見つけ、「これは売り物ですか」とその場で気付いたことを質問する児童もいました。郵便局の方に「プレゼントでわたすものです」と教えてもらい、満足気な様子でした。富士保育園では、園児と一緒にリレーをしたり、遊具を使って遊んだりした後、後片付けもしっかり行いました。

この「町たんけん」では、毎年保護者

の方にも引率のお手伝いをお願いします。参加してください。保護者の方からは、「子ども達が質問をきちんとした言葉でできていました」



「初めてのメモ書きだったと思いますが、聞いていたことをきちんとまとめていました」という感想をいただき、子ども達のがんばった様子が分かりました。安全に気を付けて見学することができたのは、保護者の方のおかげでもあり、感謝しています。子ども達は、自分の住んでいる町の様々な施設を知るとともに、丁寧に説明をしてくださったご厚意も感じ、豊山町への愛着が育まれる機会にもなりました。子ども達の学びを支えていただいた地域のみなさま、ありがとうございました。

ひまわりの先生へ
おいそがしい中、見学をさせてくれてありがとうございました。いつもは入れないへやに入れてくれてうれしかったです。エレベーターは、おなかに赤ちゃんがいる人やほねがおれている人のためであることをおしえてくれたから、ベんきようになりました。

私の航空史

岡野允俊

日本空襲

昭和十九年末から始まった米軍の日本本土空襲は、昭和二十年八月十五日の終戦の日まで続き、日本全域に及んだ。

この作戦は綿密な計画で進められていた。その表れの一つに、日本主要都市の精密地図を見直し、その英語版を作成したものがあつた。その地図の名古屋版が名古屋市政資料館で見つされた。

それによるとすべて英語で著されており、特に学校と寺院が明記されている。「ここは爆撃するな」という意味だろうか。

目標には工場等軍事施設はよく調べてあり、各工場名も入っている。三菱はもちろんだが、我々が勤労働員されていた大同製鋼宝生工場は、と思い、探してみたら「Unknown Factory (不明工場)」と書かれていた。取るに足らぬ工場と思われていたのか、

本当に不明だったのかそれも不明である。当初、学校、寺院の直接爆撃を避けたのかもしれないが、昭和二十年に入ってから、無差別爆撃が始まり、そんな建前計画は何の役にも立たなかった。

アメリカも当初は、そんなルールを守り、非戦闘員への爆撃を避けてきたが、それでは手ぬるいと空爆司令官をルメイという男に代えた。彼は戦争に人道など不要、勝てばよいのだという非人道的な男で、まず都市の周囲を爆撃し、逃げ道を囲み、人々が中央部に逃げ込むと、次の爆撃隊がその中央部を爆撃し袋のねずみを計るといふ非人道的な手を打ってきた。戦後この非道が問題になったが、ルメイは原爆といい、都市空襲といい、日本を早く降伏させるための手段であったと己の大義を主張してきた。空襲が終わると偵察機がやってきてその効果を確認するため写真を撮りまだ残っている施設を白く囲み次回の目標とした。こうして徹底空襲で日本各地は壊滅していった。

特集

町政あんない

情報コーナー

まなびすと

キラリ健康ナビ

わいわいプラザ